

【北海道医療大学看護福祉学部学会 第16回学術大会のご案内】

『子どもの未来につなぐ医療・福祉・教育 — 医療的ケア児の学齢期の支援を考える — 』

近年、『医療的ケア』を必要とする子どもの数が、増加傾向にあります。この子どもたちの自宅や学校での生活を支えるには、様々な支援が必要不可欠です。しかし実際には、家族の大きな負担、保育施設等の受け入れ先や遊び・体験の場が限られていること、就学や進学先の問題など、解決すべき多くの課題が存在すると言われています。そこで今大会においては、学齢期に焦点をあて、多面的視点から医療的ケア児の医療・福祉・教育について考えます。

講演として、病気や障がいをもつ子どもときょうだい、家族を対象とした日本初医療ケア付自然体験施設「そらぶちキッズキャンプ」の取り組み、また手話落語の第一人者の方から医療と福祉への想いについて、シンポジウムでは、学齢期の各分野に係わる方々から、支援の実際と課題等についてご報告を頂きます。

医療的ケア児の豊かな生活を築くための支援あり方等について、保健医療福祉、教育に係わる方をはじめ市民の皆様と共に考え、語り合い、有意義な時間としたいと思います。多くの方のご参加をお待ちしております。

第16回学術大会長 白石淳 北海道医療大学看護福祉学部

1. 日 時 2019年9月14日(土) 10:00～16:30 (受付:9:30～ アスティ45 16階)

2. 会 場 北海道医療大学 札幌サテライトキャンパス・ACU
札幌市中央区北4条西5丁目 アスティ45

3. プログラム

【午前の部】(北海道医療大学看護福祉学部同窓会セミナー共催 道民カレッジ連携講座 生涯学習講座)

10:10～11:10 講演 『子どもたちが、家族一緒に、仲間と一緒に、楽しめる居場所づくり』

講師 佐々木健一郎 公益財団法人そらぶちキッズキャンプ 事務局長
宮坂 真紗規 公益財団法人そらぶちキッズキャンプ 看護師

11:10～11:40 講演 『親として、手話落語家として想う医療と福祉』

講師 林家とんでん平 落語家 元札幌市議会議員
座長 白石 淳

【午後の部】

11:50～12:20 総会

13:10～15:00 シンポジウム 『医療的ケア児の学齢期における支援の現状と課題』

シンポジスト 菅原 智子 社会医療法人社団愛心館 来夢ライン訪問看護ステーション 訪問看護師
高波千代子 医療法人稲生会 生涯医療クリニックさっぽろ 社会福祉士
益満 等之 札幌市立北翔養護学校 教頭
安達 美幸 神奈川県立相模原中央支援学校 保護者
座長 木浪智佳子・巻 康弘 北海道医療大学看護福祉学部

15:10～16:30 研究発表 (会場：12階)

17:30～19:30 情報交換会 (会場:京王プラザホテル札幌 1F グラスシーズンズ)
是非、ご参加ください(要事前申込)

4. 参加費 [学術大会] 事前申込：会員2,000円、非会員2,500円/当日申込:一律3,000円
(午前の部のみ参加の場合は無料)

*学生(大学院学生を除く)無料(事前・当日申込とも)

[情報交換会] 参加費：参加費3,500円(要事前申込)

事前参加申込期限：2019年8月30日(金)

事前参加申込方法：詳細は、学会ホームページをご覧ください。

5. 研究発表申込 2019年6月28日(金)まで。申込方法は、学会ホームページをご覧ください。

お問い合わせ先：北海道医療大学看護福祉学部学会 第16回学術大会実行委員会

Email：nsgakujuutu@ml.hoku-iryo-u.ac.jp (大会事務局)

看護福祉学部学会ホームページ：http://www.hoku-iryo-u.ac.jp/~nsgakkai/